



2021年9月27日

各位

会社名 INCLUSIVE 株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤田 誠
(コード番号：7078 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 CFO 本間 紀章
(TEL 03-6427-2020)

株式会社 OGS の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社 OGS（以下、「OGS 社」という。）の株式を取得し子会社化することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、情報発信のデジタルトランスフォーメーション（DX）を通じ、メディアの立ち上げ・収益化の支援などを手掛けてまいりました。現在、非連続成長領域への投資を強化しており、コア事業領域強化・獲得のための事業・企業買収及び共創領域への部分出資・JV 組成の取り組みを進めております。特に、デジタル化を行うことや、メディアの活用により大きな事業成長が期待できる領域についても投資活動を積極化していく方針です。かかる取り組みの一環として、2021年7月、産直 EC システムを開発・展開する合併会社「STOKK 株式会社」を設立しております。

我が国におけるゴルフ参加人口は、松山英樹選手の海外での活躍や、女子プロゴルフ人気の再燃などもあり、近年は横ばいから増加傾向にあります。また、直近はコロナ禍の影響で一時的な市場縮小が起こっているものの、「密にならないスポーツ」としてゴルフが注目されています。OGS 社は 2016 年、ゴルフ業界で長年の経験を積んだ市川雄一郎氏が創業した会社であり、ゴルフクラブフィッティングサービスをコアとしたゴルフ用品の販売を手掛けております。OGS 社のゴルフクラブフィッティングサービスはアマチュアからプロゴルファーまで幅広く支持されており、直近 1 年間では約 2,000 名以上のゴルファーが同社のゴルフクラブフィッティングサービスを利用しております。

ゴルフクラブフィッティングサービス事業は、シャフトやヘッドの性能を理解し、顧客とのコミュニケーションを通して関係値を構築し、ベストな提案を行う優秀なフィッターの育成・確保に左右されることがこれまでの課題でした。シャフトやヘッドの性能の網羅化や、顧客との関係値構築を支援するメディア運営等、ゴルフクラブフィッティングサービスは当社が OGS 社をグループ企業化し、当社グループのノウハウを活用することで DX 化の余地が大きくあるものと認識しております。具体的には、フィッターの育成領域については、シャフトやヘッドの情報など主要なアイテムの性能をデータベース化し、顧客によるゴルフクラブの試打もデータ化することで、適切なセッティングを提案するソリューションを開発します。つまり、フィッティングノウハウをデジタル化する、「ゴルフテック」サービス

の展開を計画しております。また、メディア化領域では、クラブを中心としたアイテムの利用感などロコミや、試打情報等を集めメディア化することで、フィッターと顧客のコミュニケーションを支援するだけでなく、メーカーにマーケティングデータを提供する事業を展開する方針です。

中長期的には、OGS 社をコアとしたゴルフフィッティングサービスの多角化展開を行っていく方針です。新たな収益獲得の観点からは、「ゴルフテック」サービスを SaaS サービスとして外販していく事や、「大蔵ゴルフクラブ」ブランドの FC 展開を実施することで、ゴルフクラブフィッティングサービス全般の普及を目指します。日本でフィッティングサービスを利用するゴルファーは米国よりもまだ少なく、ゴルフクラブフィッティング市場開拓が大きく残る状況です。当社の情報発信ノウハウと、OGS 社が持つクラブフィッティング業界での知名度を活用することで、ゴルフクラブフィッティングサービスを普及させ、市場を拡大させる中でリーディングプレイヤーとしてトップシェアを獲得していく戦略です。

さらには、レッスンプロなど、新規にゴルフフィッティングへの参入を検討しうるプレイヤーに対して、ゴルフクラブフィッティングサービスを展開するために必要なノウハウや、BPO サービスや設立資金の提供等経営資源を提供するサービスの展開も検討してまいります。収益獲得の観点からは、これらの新規展開を強化することで OGS 社を通じたアイテム流通量を増加させ、仕入原価を改善させることで収益性も強化していく方針です。

以上の戦略を実現することは、インターネットを通して「必要なヒトに、必要なコトを。」提供していく当社のビジョン、ならびに中期経営計画とも合致するものと判断したことや、ゴルフクラブフィッティングサービスのデジタル化による市場成長余地が大きいことから、当社による OGS 社の子会社化を決定し、「ゴルフテック」領域に進出する事といたしました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社 OGS		
(2) 所 在 地	東京都世田谷区桜 3-24-1		
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 市川 雄一郎		
(4) 事 業 内 容	「大蔵ゴルフスタジオ」の運営		
(5) 資 本 金	1,000 千円		
(6) 設 立 年 月 日	2016 年 4 月 1 日		
(7) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	市川 雄一郎 100.0%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2018 年 10 月期	2019 年 10 月期	2020 年 10 月期
純 資 産	1,047 千円	▲38,785 千円	▲48,036 千円
総 資 産	81,668 千円	50,632 千円	78,612 千円

1 株当たり純資産	52,396 円	▲1,939,253 円	▲2,401,833 円
売上高	176,045 千円	191,359 千円	190,152 千円
営業利益	▲4,831 千円	▲41,484 千円	▲11,852 千円
経常利益	▲3,095 千円	▲39,886 千円	▲7,921 千円
当期純利益	▲3,050 千円	▲39,832 千円	▲9,251 千円
1 株当たり当期純利益	▲152,518 円	▲1,991,649 円	▲462,579 円
1 株当たり配当金	0.0 円	0.0 円	0.0 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	市川 雄一郎
(2) 住所	東京都町田市
(3) 上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	20 株
(3) 取得価額	OGS 社の普通株式 100 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 2 百万円 合計 (概算額) 102 百万円
(4) 異動後の所有株式数	20 株 (議決権の数：20 個) (議決権所有割合：100%)

(注) 取得価額の算定に際しては、第三者機関に価値算定を依頼し、対象会社の業績予測等に基づいて DCF 法を用いて算出しております。

5. 取得の日程

(1) 取締役会決議日	2021 年 9 月 27 日
(2) 契約締結日	2021 年 9 月 27 日
(3) 株式譲渡実行日	2021 年 10 月中 (予定)

6. 今後の見通し

OGS 社は、2022 年 3 月期に当社の連結子会社となる予定ですが、2022 年 3 月期の通期連結業績に与える影響は現在精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合には、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2021 年 5 月 14 日公表分) 及び前期連結実績 (単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益
当期連結業績予想 (2022 年 3 月期)	1,530	43	40	11
前期連結実績 (2021 年 3 月期)	1,376	31	42	22

◆INCLUSIVE 株式会社について (<https://www.inclusive.co.jp/>)

代表者: 代表取締役社長兼 CEO 藤田 誠

所在地: 東京都港区南青山 5-10-2 第 2 九曜ビル 3F

資本金: 378,992 千円 (2021 年 6 月末現在)

INCLUSIVE 株式会社は「必要なヒトに、必要なコトを。」をビジョンに掲げ、出版社やテレビ局など、メディア企業を中心とした事業会社や、個人による情報発信の DX を推進する「事業開発会社」です。これからの事業成長の柱として、メディア企業の DX 支援に加え、個人課金事業の展開や、サービスの SaaS 展開、地域関連サービスの強化等を推進していきます。当社サービスの特徴は、インターネットサービスの戦略立案から、サービスの運営、収益化まで、企業の新規事業の立上げと運営を一気通貫で支援する事です。また、関連する領域として、広告ネットワークの運用や、広告・PR 領域、アプリ・ウェブ開発といったサービスも提供しています。

お問い合わせ先: INCLUSIVE 株式会社 IR 担当

メールアドレス: info@inclusive.co.jp